

## 地域の活力を感じた秋

こんにちは。コミセンわじろ館長の松崎です。

いつも多くの皆様に「コミセンわじろ」をご利用いただき、誠にありがとうございます。



松崎館長

当館コミセンわじろを取り巻く和臼地区の5校区におかれましては、コロナ禍による自粛や制限を余儀なくされていた多くの地域行事が再開されています。イベント等に足を運ぶたびに地域のにぎわいと活力を感じ、そこに関わる方々の底力と勇気をたくさんいただいた今年の秋だったように思います。コミセンわじろでも、年末年始に映画の上映イベントや年明け2月には地域の元気が集う「こみせんまつり」の開催を予定しております。ひとりでも多くの皆様に足を運んでいただき、地域の活力を共有していただけるよう、企画や準備に勤しんでおります。日常の施設利用に留まらず、こういった季節ごとの催し物を通して、地域交流センターとしてのコミセンわじろをご利用いただき、微力ながら地域振興に寄与出来たらと、職員一同、力を合わせて頑張っております。

また、情報発信としては、本日発行の「wajico 43号」に福岡市が推進する「一人一花運動」の地域での取り組みを紹介しております。多くの方がご利用になるJR福工大前駅の駅前ロータリーには、とてもきれいに整備された花壇があり、そこを行き交う人々の心を潤しています。美和台校区自治協議会を中心とした地域の有志が集まり、ボランティア精神のもと、一年を通して美しい花壇づくりに取り組まれているとても素敵な活動です。是非、当館季刊誌のwajicoをお手に取っていただき、地域の魅力を共感していただけたらと思います。

「コミセンわじろ」も地域に寄与すべく、『地域住民の交流の促進』、『地域コミュニティの活性化』、『文化及びスポーツの振興並びに地域福祉の向上』という施設の設置目的に沿った事業を展開し、これからの時代にふさわしい地域コミュニティの拠点・接点となることを目指し、地域の皆様と共に歩んでまいります。

これから慌ただしい師走、冬の寒さも本格化していきます。感染症にもお気をつけのうえ、どうぞご自愛くださいませ。